

入会のしおり

# 中部産業遺産研究会に参加しましょう！

産業遺産の調査・保存にご協力を

中部産業遺産研究会（中部産遺研と略称）は、中部地方に存在する「産業遺産」の調査研究とその保存を目的とした有志の集まりです。「産業遺産」に関心のある方は誰でも会員になることができ、必ずしも研究者である必要はありません。中部産遺研は、会社員・大学生・博物館学芸員・高校教員・退職後を楽しむ人など多彩なメンバーで活動しています。この活動の理解者であれば、誰でも歓迎します。

定例研究会（例会と略称）は隔月の日曜日に開いています。ここでは様々な「産業遺産」に関する情報が得られます。例会では無料で産業遺産に関する資料が配付されています。また、例会では必ずしも発表する必要はありませんが、自分の調査や研究を発表したい人には機会があります。

会員には例会や催物の案内、会報（ニュースレター）が届けられます。シンポジウムの講演報告資料集、研究会誌「産業遺産研究」なども会員には優先して頒布、あるいは無料で配付されます。例会の他に見学会などでお互いの親睦も深めています。



松重開門東塔（名古屋市）

産業遺産：産業遺産とは、産業の形成と発展に重要な役割を果たしてきた機械や道具、装置、工場施設、土木構造物、建築物、図面、写真などのうち、今日に残されているものを指し、人類の歴史の重要な部分を実証する資料です。要約すれば、過去の人間の産業活動の結果として残された有形資料の総体が産業遺産です。類似の用語として、「産業文化財」「産業記念物」「技術記念物」などがありますが、中部産遺研では広義の概念として国際的に認知されている「産業遺産」（Industrial Heritage）を用いています。

## 1. 当研究会の経緯と設立

中部地方の産業遺産の調査研究は、1973(昭和48)年に技術史を工業教育に取り入れようと活動していた愛知技術教育研究会(愛知技教研)に始まった。愛知技教研の活動が大きく広がり1984(昭和59)年に「愛知の産業遺跡・遺物調査保存研究会」が愛知技教研を母体として発足した。その後、産業遺産の調査研究は年を追う毎に盛んになった。「愛知の産業遺跡・遺物調査保存研究会」は会員も増え、研究活動の範囲を愛知県と限定せず中部地方全域に広げ、発展して1993(平成5)年に「中部産業遺産研究会」が設立されました。中部産業遺産研究会は、ルーツである「愛知の産業遺跡・遺物調査保存研究会」からすでに27年余の歴史を持ち、この地域の産業遺産研究の草分けです。

## 2. 会員および組織

会員：個人会員 140名、法人会員 3団体（2011/04/01現在）

主な役員 会長：佐々木享 副会長：永田宏、寺澤安正、天野武弘、石田正治  
事務局：野口英一朗 編集幹事：浅野伸一 会計幹事：市野清志

## 3. 主な活動

定例研究会：奇数月の日曜日の午後開催予定。その内年間2回は見学会を開催予定。

研究会誌：『産業遺産研究』を毎年発行。会報（ニュースレター）：年間6回発行。電子メール版は随時発行。

出版物：『ものづくり再発見』アグネ技術センター、2000年4月。『あいちの産業遺産を歩く』中日新聞社、1988年7月。他にシンポジウムの講演報告資料集、産業遺産調査報告書など多数発行。研究会発行書籍については、会員割引で頒布。

見学会：中部地域の産業遺産と関連の博物館の見学会を随時実施。

その他：シンポジウム「日本の技術史をみる眼」、産業遺産写真展などを開催。関わった書籍は『愛知県史 別編 文化財 1 建造物・史跡』愛知県、2006年3月・『愛知県の近代化遺産』愛知県教育委員会、2007年3月。

ご入会は、裏面の入会申し込み用紙に所定の事項を記入の上、事務局宛お送り下さい。電子メールでも受け付けております。年会費4,000円をお振り込み下さい。随時受け付けています。入会金はありません。

中部産業遺産研究会は自由な雰囲気の良い仲間の会です。気楽にご参加下さい

<http://csih.sakura.ne.jp>

## 中部産業遺産研究会 入会申込書 (個人会員用)

ふりがな 氏 名			
現住所 (自宅)	〒		
	電話	F A X	
勤務先 職業等			
勤務先 所在地	〒		
	電話	F A X	
興味・関心 のある分野			
著作物 論文等			
電子メール	@		
ホームページ	http://		
備考 (連絡事項等)			
案内・資料の送り先	自宅	勤務先	通常は自宅に送ります。

入会申込書に記載の個人情報は、当研究会の運営及び緊急の連絡のみ使用します。

年会費(1年度分、個人4000円、法人1口1万円1口以上)を下記、会計口座にお振り込みの上、この用紙を事務局まで「郵送」か「FAX」か「E-mail」でお送り下さい。入会は随時受け付けています。本研究会の会計年度は、3月末を区切りとしています。入会した年度より本研究会の会誌である『産業遺産研究』を送呈します。入会金はありません。

年会費は、下記までお願いします。

[郵便振替] 口座番号：00840-1-174258

口座名：中部産業遺産研究会

[銀行口座] 三菱東京UFJ銀行 鳴海支店 普通預金

口座名：中部産業遺産研究会 会計 市野清志

口座番号：1531266

会計幹事：市野清志(問い合わせ先 自宅FAX：0532-46-5571)

この申込書はこちらにお送り下さい。

中部産業遺産研究会事務局

〒453-0014 名古屋市市中村区則武2-34-12-502 野口英一朗

(FAX：052-453-5838または、E-mail：[noguchi.@d5.dion.ne.jp](mailto:noguchi.@d5.dion.ne.jp))